

令和5年度 日本老年看護学会生涯学習支援研修（基礎編）報告書

開催日時令和5年9月24日（日）13時30分～16時00分

開催形態オンライン（Zoom）

参加者数70名（申し込み72名 事前参加欠席者1名）

運営担当福嶺 初美（田主丸中央病院）、酒井 久美子（九州大学）

テーマと講師

テーマ：認知症高齢者の退院後生活のアセスメントと家族看護

1. 認知症高齢患者の家族看護の実際

講師：福嶺 初美先生（田主丸中央病院 副看護部長・老人看護専門看護師）

2. 認知症高齢患者の家族看護の理解

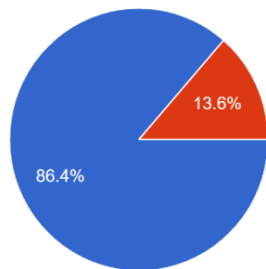
講師：小林 裕美先生

（株式会社在宅看護実践研究所 代表取締役・四天王寺大学 特任教授）

アンケート結果・感想（回収数 44、有効回答数 44、回収率 62.9%）

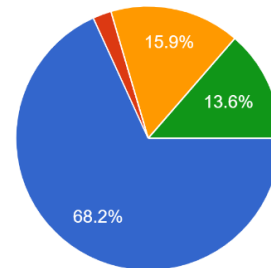
日本老年看護学会入会の有無

● 学会員
● 非学会員



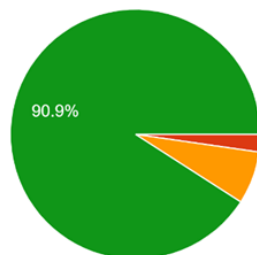
現在の勤務先

● 一般病院
● 介護施設
● 教育機関
● その他

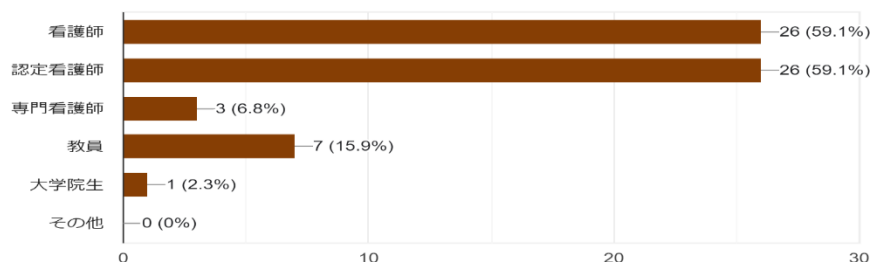


看護師経験年数（教員の方は教育経験年数）

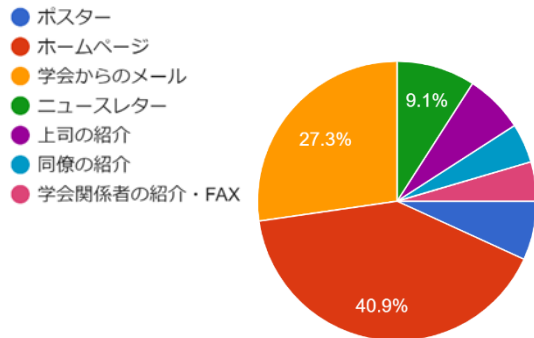
● 3年未満
● 3年以上5年未満
● 5年以上10年未満
● 10年以上



職種（複数選択可）

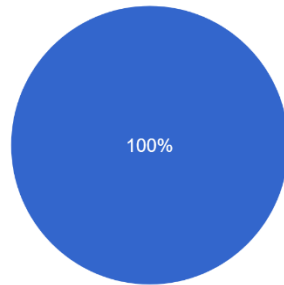


今回の研修をどのように知りましたか



開催時期について

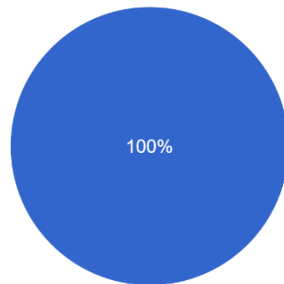
- 良い
- 悪い



- ・ 学生が夏休み期間で時間的に余裕があり、参加しやすかった
- ・ ちょうどよい
- ・ 同じ内容でよいので、数回実施してほしい
- ・ 開催時期は良いと思います

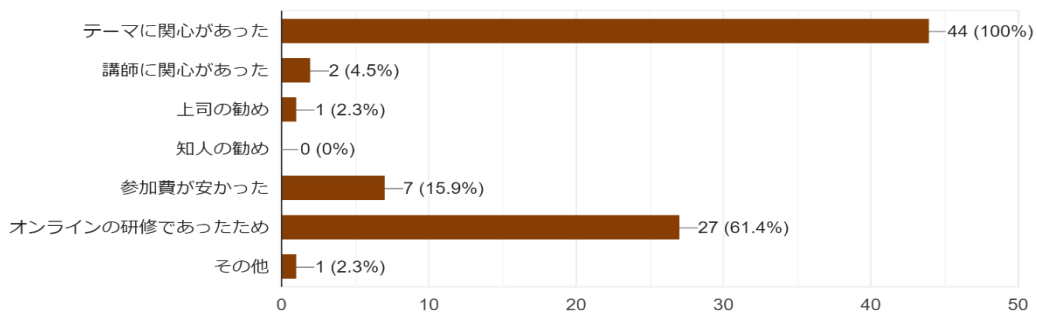
時間（午後の2時間半）について

- 良い
- 悪い



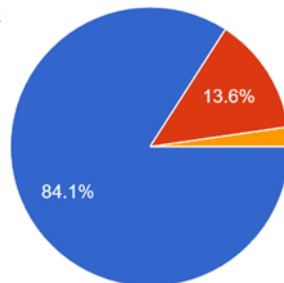
- ・ 丁度よいが、事例に関するグループワーク等があるとなお、知識の定着につながる
- ・ 内容から1日研修希望します

受講動機について（複数回答可）



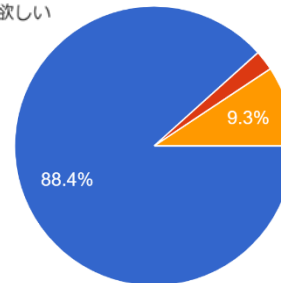
研修の内容について

- 満足
- ふつう
- 満足できなかった



会費について

- ちょうど良い
- もっと高くて良い
- もっと安くしてほしい



今後希望する研修テーマ

- ・急性期病院における身体抑制低減に向けた多職種チームの関わりについて
- ・家族看護についてもう少し深く研修を受けたい
- ・認知症高齢者とのコミュニケーション、家族看護、フレイルと認知症、認知症と栄養など
- ・家族に認知症を正しく理解するような支援を実際どのように行なっているのかの実践例の研修
- ・生活機能のアセスメントとケアの考え方
- ・認知症の独居高齢者への支援や社会資源の活用について
- ・地域との連携や、地域の風土づくりの実際に関して成功事例
- ・同様に認知症高齢者の入退院事例について
- ・地域における認知症看護について
- ・高齢者の特徴、認知症について、高齢者虐待、看護ケアの暴力性、病院における身体抑制裁判事例、ケア現場における倫理など
- ・人生の最終段階について、超高齢者って？
- ・CGA をどのように看護実践に活かしているか
- ・看護外来について システム構築や現状など